

Fly High, Together!



附属特別支援学校を訪問します

総合的な学習の時間では、「明るい未来をつくろうプロジェクト」と題して学習を進めています。その一環として、10月に山口大学教育学部附属特別支援学校の中等部を訪問させていただくことになりました。クラス毎に訪問し、スポーツ等を通して中等部のみなさんと交流します。同じ附属学校の仲間として交流を楽しむ中で、共生社会の実現について多くのことを感じ、学んでほしいと思います。交流の概要は以下のようになっています。

- 1 日時 : 10月19日(木) 2年1組27名 (引率:高津宗司, 西村優希)
10月24日(火) 2年2組26名 (引率:高木菜満恵, 河村崇文)
10月31日(火) 2年3組27名 (引率:将基面裕介, 長田和磨)
- 2 場所 : 山口大学教育学部附属特別支援学校 体育館及び中等部各教室
- 3 内容 : ○障がい者スポーツ(ボッチャ・風船バレー・卓球バレー)を通じた交流
○給食時間の交流 ○合唱の披露
- 4 おおまかな当日の日程(3日間とも同様)
 - ～ 8:05 教室に体操服, ジャージに着替えて集合
 - 8:30 普賢寺裏駐車場出発
 - 10:00 附属特別支援学校到着。
 - 10:20 交流会
 - 12:00 各教室へ移動, 給食交流(附属光中の生徒は弁当)
 - 13:15 附属特別支援学校出発
 - 15:00 普賢寺裏駐車場到着, 教室に戻り制服に着替える。その後は通常日程。

【2年1組の保護者の皆さまへのお願い】

10月19日(木)は、本来であれば給食日ですが、交流学习に行くため弁当となります。お手数をおかけしてしまい、大変申し訳ありませんが、お弁当の準備をお願いできたらと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。

心のグリーンカードを贈ろう

道徳の時間に、「言葉にならない美しさ」をテーマに授業をしました。満員の地下鉄で、おばあさんのために席をとった二人の中学生の女の子のお話です。筆者は最初、前にいたお年寄りを押しのけるようにして並び、素早く人々の間をすり抜け一つだけ空いている席に座った様子を見て、行儀の悪い子だと腹を立てました。しかし、後からおばあさんに「席、ありますから」と席を譲った姿を見て少女たちの心の中にある言葉にできない美しさを感じた、ということでした。授業の最後に、サッカーのU12の試合に使用することを奨励されているグリーンカードについて紹介しました。これは、フェアなプレーや他の手本となるようなプレーに対して示されるものだそうです。私たちもこれに倣い、人のよいところをしっかり目を向けていくことが大切だと思いました。心のグリーンカードをたくさん贈ったりもらったりできる2年生の仲間であってほしいと思います。

